

### 第 3 章 圏域の中長期的な将来像

#### 1 圏域の将来像

青森圏域連携中枢都市圏では、人口減少とともに一層の高齢化の進展に伴い、圏域内での生産・消費などの経済活動の衰退や過疎化が進行する地域での福祉・教育など行政サービスの維持が困難となる恐れのある中、圏域に有する地域資源を生かしながら、将来にわたって持続可能で発展する圏域を目指して、令和 2 年 3 月に青森圏域連携中枢圏ビジョン」を策定し、5 市町村が連携して、「圏域全体の経済成長のけん引」「高次の都市機能の集積・強化」「圏域全体の生活関連機能サービスの向上」に取り組んできました。

「経済成長のけん引」については、各市町村で強みとなっている産業を生かしながら、起業・創業及び地域企業の成長による圏域全体の雇用創出、ロボット技術や ICT 技術を活用したスマート農業の普及促進、農業・漁業の担い手確保対策、圏域市町村と連携した特産品の PR や観光プロモーションの実施など、起業・創業に向けた取組や地域産業の活性化につながる取組を着実に進めてきました。

「高次の都市機能の集積・強化」や「生活関連機能サービスの向上」については、首都圏等からの移住や人材還流の促進、幅広い知見を有する大学との連携、むつ湾沿岸市町村や関係団体と一体となったむつ湾環境保全の活動、住み慣れた地域で安心して暮らせるための包括的な高齢者支援、子育て・教育支援の充実など、各市町村が連携・協力しながら、住民が安心して生活ができるよう取組を進めてきました。

このような中、人口減少・少子高齢化の加速、気候変動による気温・海水温の上昇による農業、水産業、生態系への深刻な影響、自然・災害の激甚化、デジタル化の進展など、私たちを取り巻く環境は、めまぐるしく変化しており、圏域市町村が一体となって、環境の変化に対応しながら、課題に取り組んでいく必要があります。

青森圏域が有する陸奥湾や八甲田連峰、中山山脈の山々に囲まれた豊かな自然、全国的な知名度を誇る「陸奥湾ホタテ」などの農水産物、圏域に点在する世界文化遺産に登録された「北海道・北東北の縄文遺跡群」、世界に誇る「ねぶた祭」や江戸時代発祥の神事と伝えられる「荒馬まつり」などの伝統文化は、他の地域にはない財産です。

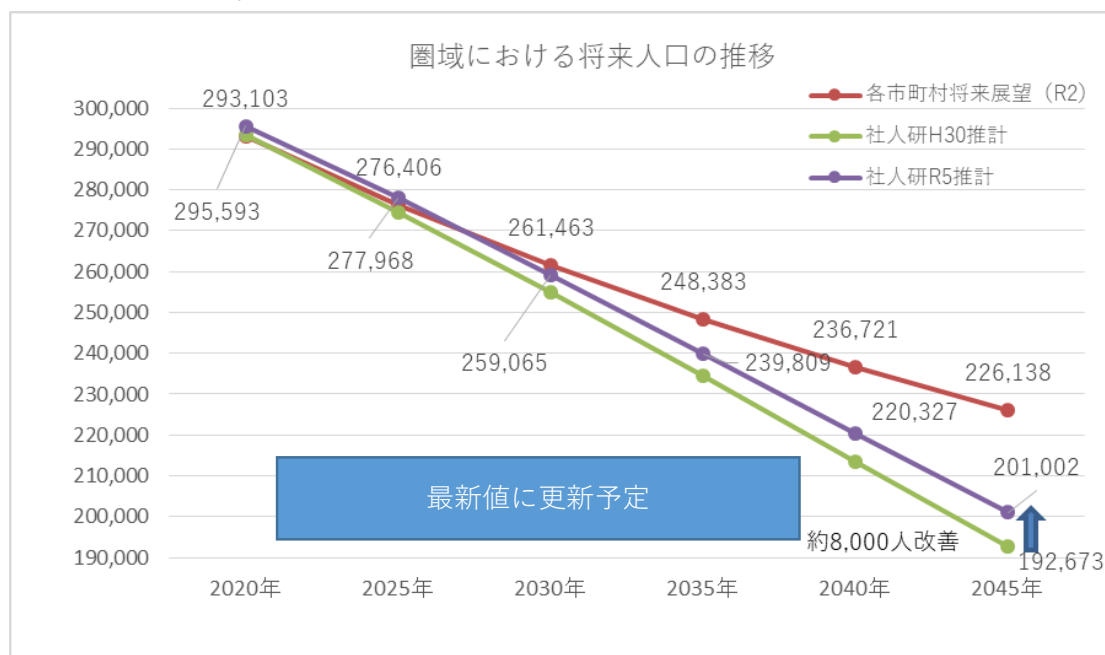
圏域が有する豊富な地域資源を活かしながら、各市町村の産業の成長・創業を支え、経済の活性化を図るとともに、子どもたちが健やかに育ち、多くの世代が生き生きと活躍し、安心して住み続けられる圏域を目指します。

うみ・まち・ひとを絆で結ぶ青森圏域

## 2 人口の将来展望

令和 5 年の国立社会保障・人口問題研究所（以下「社人研」という）の将来推計人口によれば、現状のまま人口減少が続く場合、圏域の人口は令和 2 年（2020 年）の 295,593 人から令和 27 年（2045 年）には約 9 万人減少すると推計されます。平成 30 年推計からはやや改善したものの、依然厳しい状況にあります。

こうした中、各市町村の総合計画及び総合戦略のもと、本ビジョンに掲げる概ね 20 年後の令和 27 年（2045 年）の圏域が目指す将来像も相互に共有し、各市町村が連携や補完を図りながら、取組を進め、圏域内全ての地域に安心して住み続けられる、魅力ある圏域づくりを実現していきます。



| 年       | 令和2年    | 令和7年    | 令和12年   | 令和17年   | 令和22年   | 令和27年   |
|---------|---------|---------|---------|---------|---------|---------|
| 市町村     | -2020   | -2025   | -2030   | -2035   | -2040   | -2045   |
| 人口の将来展望 | 293,103 | 276,406 | 261,463 | 248,383 | 236,721 | 226,138 |
| 青森市     | 272,350 | 257,690 | 244,588 | 233,130 | 222,938 | 213,608 |
| 平内町     | 10,020  | 8,993   | 8,071   | 7,270   | 6,548   | 5,925   |
| 今別町     | 2,368   | 2,084   | 1,834   | 1,614   | 1,420   | 1,264   |
| 外ヶ浜町    | 5,653   | 5,113   | 4,618   | 4,169   | 3,760   | 3,414   |
| 蓬田村     | 2,712   | 2,526   | 2,352   | 2,200   | 2,055   | 1,927   |
| 社人研推計   | 295,593 | 277,968 | 259,065 | 239,809 | 220,327 | 201,002 |

出典：【人口の将来展望】青森市総合戦略 2020-2024（令和 2 年 3 月）、平内町人口ビジョン（令和 2 年 3 月）、今別町まち・ひと・しごと創生総合戦略（令和 2 年 3 月、外ヶ浜町「人口ビジョン」「総合戦略」（令和 2 年 3 月）、蓬田村人口ビジョン（令和 2 年 3 月）

【社人研推計】日本の地域別将来推計人口（令和 5 年国立社会保障・人口問題研究所）

### 3 取組の方向性について【新規】

中長期的な将来像の実現に向けた今後5年間における取組の方向性を3つの役割ごとに、次のとおりお示しします。

#### 1 圏域全体の経済成長のけん引

(1) 産学官民一体となった圏域の経済成長等の推進体制の整備

- ・産学官民の有識者の意見を反映したビジョンの策定・変更、進捗管理により、青森圏域連携中枢都市圏の取組を推進していきます。

(2) 産業クラスターの形成、イノベーション実現、新規創業促進、地域の中堅企業等を核とした戦略産業の育成

- ・起業・創業、地域企業の成長の支援、圏域市町村や関係団体が連携した企業立地の促進などにより、圏域の雇用創出を促進します。

(3) 地域資源を活用した地域経済の裾野拡大

- ・スマート農業技術の導入などにより生産性の向上を図るとともに農業従事者の担い手確保を進め、産業の育成・集積に取り組めます。
- ・圏域の水産物の高付加価値化や商品の販路拡大を支援し、認知度の向上を図るとともに、漁業従事者の担い手の確保に取り組めます。

(4) 戦略的な観光施策の展開

- ・圏域の文化、自然・体験など地域資源を生かした戦略的な観光プロモーションを展開し、インバウンド層の誘致やリピーターの増加など誘客促進に取り組めます。

#### 2 高次の都市機能の集積・強化

(1) 高等教育・研究開発の環境整備

- ・連携市町村と大学が連携した事業を実施することにより、多様化する地域の課題への対応や地域活性化を図っていきます。
- ・高度な機能を有する拠点・サービスの利用促進に係る取組を検討していきます。

#### 3 圏域全体の生活関連機能サービスの向上

(1) 生活機能の強化に係る政策分野

① 地域医療

- ・医療機関や関係機関と連携体制を構築し、安心して医療を受けることができる環境づくりを進めます。

② 介護

- ・認知症の人や高齢者を見守り・支え合う体制づくりに取り組めます。

### ③保健・福祉

- ・子どもを安心して育てられるよう、子育て支援の充実に取り組みます。
- ・障がいのあるかたが地域で安心して暮らせるよう、障がい福祉を支える担い手の育成確保に取り組みます。
- ・住民の更なる健康寿命の延伸に向け、ヘルスリテラシーの向上を図ります。

### ④教育・文化・スポーツ

- ・子どもの豊かな成長のため、教育環境の充実に取り組むとともに、文化・スポーツの振興を図ります。

### ⑤地域振興

- ・圏域市町村のみでは解決が困難な事案や課題について県等関係機関にその実現に向けた協力を求めています。

### ⑥災害対策

- ・圏域の防災力強化に向け、住民の防災意識の向上や、防災組織の育成・強化を推進します。

### ⑦環境

- ・豊かな自然環境を守るため、環境保全活動の実施及び環境保全意識の醸成に取り組みます。

## (2) 結びつきやネットワークの強化に係る連携

### ①移住促進

- ・働き方やライフスタイルの多様化、地方への回帰志向の高まりを踏まえ、圏域への移住・就職のニーズを捉えながら、移住・定住促進、Uターン就職支援に取り組みます。

### ②結びつきやネットワークの強化に係る連携

- ・女性活躍・男女共同参画の推進、消費者被害の未然防止・拡大防止、除排雪力の向上などに取り組みます。

## (3) 圏域マネジメント能力の強化に係る政策分野

### ○人材の育成

- ・多様化する住民ニーズへの対応や公共サービスの維持・充実に図るため圏域職員の資質向上を図ります。